

五泉市 議会だより



第21号

平成25年
1月25日

■発行／五泉市議会 ■編集／広報特別委員会 ■議会事務局／〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1
TEL.0250-43-3911（内線370） FAX.0250-43-2716



撮影者 植松 茂氏（本田屋）



副議長 相田 豊

年頭のごあいさつ



議長 林 茂

市民の皆さまには健やかに新春をお迎えのことと、心よりお喜びを申し上げます。

また、旧年中は市議会に暖かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年のわが国を取り巻く状況は、依然としてたいへん厳しいものがありました。こうした中で年末には新政権が誕生し、山積する重要課題への対策が委ねられたところがあります。変化を選択した国民が、状況の改善を実感できる施策の実行を期待したいものであります。

市政に目を転じますと、今春には総合保育園が開園し、二十五年度中には防災行政無線設備が完成します。小中学校の大規模改修や五泉駅周辺開発、生涯学習施設の整備など、皆さまの関心が高い事業にも進捗がみられるものと思われまふ。市議会も機能を十分に發揮して市民の皆さまの負託に応え、質の高いサービスが提供されるよう、全力を尽くす所存でございます。

結びに、今年が皆さまにとりまして、幸多い年になりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。



平成24年 第7回・第8回 11月臨時会

第7回臨時会が11月7日に、第8回臨時会が11月12日から11月16日まで開催されました。

総合保育園建設工事費等に関する補正予算について慎重審議を行い、議第98号平成24年度五泉市一般会計補正予算（第6号）は否決、議第99号平成24年度五泉市一般会計補正予算（第7号）は、議員提案による修正案を可決し、修正部分を除く原案を可決しました。

11月臨時会で審査された案件				審査した 委員会	議決結果
第 7 回 臨時会	市長提案	議第98号 平成24年度五泉市一般会計補正予算（第 6 号）			否 決
第 8 回 臨時会		議第99号 平成24年度五泉市一般会計補正予算 （第 7 号）	修正部分	厚生経済 常任委 員会	可 決
			修正部分を除く原案		可 決

議員別議案賛否一覧表

○：賛成、×：反対、―：棄権

	議案番号	議案名		議決結果	議員名（議席番号順）																		
					安中聡	佐藤浩	長谷川政弘	伊藤昭一	松井さとし	塚野弘	さとうわたる	平井としひろ	ごちよう利栄	くまくら政一	広野まさる	剣持ゆうこ	鈴木良民	町田としお	あべかねお	相田れい	長谷川真介	鈴木みづのり	いのくま豊
第7回臨時会	議第98号	平成24年度五泉市一般会計補正予算（第6号）		否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
第8回臨時会	議第99号	平成24年度五泉市一般会計補正予算（第7号）	修正部分（一部予算減額）	可 決	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	※1
			修正部分を除く原案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

※1 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わりません。

◆目次

第7回11月臨時会
第8回11月臨時会

第9回12月定例会
議決結果

委員会審査報告

総務文教常任委員会
厚生経済常任委員会
建設企業常任委員会

主な議案内容

議員別議案賛否一覧表

一般質問（15名）

当局報告

人事案件・意見書・請願

編集後記



16 15 8
15 7 6 5
6 4 2
3 ページ

厚生経済常任委員会審査報告

議第九十九号平成二十四年度五泉市一般会計補正予算（第七号）は厚生経済常任委員会に付託され、参考人意見開陳や参考人質疑など慎重審議を経て、次のとおり委員長報告（概要）が行われました。

夫 甲 茂 夫 一 弘 浩
周 俊 昭 政
◎阿部 野 田 藤 谷 川
◎広野 林 町 伊 長 佐
藤

（◎委員長 ○副委員長）

総合保育園外構工事の、山砂入れ替え及び盛土工を施工するための補正予算を上程するに至った経緯について、当局の説明を求めた。

その後、設計業者の株式会社長大、監理業者の太陽設計株式会社、施工業者の横山建設株式会社の各担当者に対し、参考人として出席を求め、総合保育園建設事業に係る経過等について、それぞれの立場におけるご意見をいただき、それを受けて、参考人に対する質疑を行った。

その中で、横山建設株式会社の担当者より、九月六日に行われた、発注者、監理業者との協議の場において、建設地が軟弱地盤であり、今後の施工に対して不安を感じたとの話があった。

次に当局に対する質疑を行った。その中で当局より、総合保育園は平屋建てから一部二階建てへと変更になったが、何とかその予算内に収めようと努めてきた。しかし、このような状況になったことは判断ミスであるとは大変反省している。また、軟弱な地盤対策についても、最も経済的な転用土の活用を選択したが、これもミスであり、あわせて、入札の際にも予算の制約ということで大きな判断ミスがあったと、大変申し訳なく思っている、と陳謝の発言があった。

また、副市長の出席を求めて責任の所在について質したところ、責任は私共に一切あるものと考えている、との答弁があった。

これに対し委員から、この度の入札に際しては現場説明が行われていなかった。しかし、地盤の軟弱性は心配していたということであるので、それについて説明しようと思えば、その機会・方法はあったはずである。また、応札業者も聞こうと思えばできたはずであるが、それがなされなかった。この度、この補正額を認めれば、五泉市の入札制度に対する信用が崩れてしまう懸念がある。しかし、現況のままでは不等沈下という問題が発生する可能性がある。また、将来の五泉市を担う子供達に対し、まさかの事故を起こすわけにもいかない。これらの点を総合的に考えるならば、

不等沈下の懸念の無い植栽部分、園庭部分に係る部分の金額を相対的に減額し、結果的にこの補正額を半額程度に圧縮できるのではないかと加えて、将来的な子供達に対する不安を払拭し、五泉市の入札制度に対する信用性もかろうじて担保できる、との意見が出された。

なお、審査の中で、議第九十九号 平成二十四年度五泉市一般会計補正予算（第七号）について、修正案が委員より提出され、採決の結果、全会一致で修正案は可決され、修正部分を除く部分についても採決の結果、全会一致で原案どおり可決された。

議 案 名		概 要
議第98号 平成24年度五泉市一般会計補正予算 (第6号)		建設中の総合保育園の園庭・駐車場等の地盤が軟弱なため、工事請負費に安定化処理をするための2,000万円を追加補正するものです
議第99号 平成24年度 五泉市一般会計補正予算 (第7号)	修正部分	総合保育園の園庭・駐車場等の地盤安定化処理のための工事請負費補正額を2,299万5千円から1,400万円に修正するものです
	修正部分を 除く原案	川内保育園に熊よけの柵を設置する費用95万円を追加するものです

議第98号 本会議の討論における主な意見

- ・提案の安定化処理の方法では発がん性物質が溶け出す危険があり、市民の健康と環境を害する懸念がある。
- ・事前の調査検討がずさん。責任の所在を明らかにすべきだ。
- ・地質改良を要することになったことに関し、設計会社や市当局の責任を明確にする必要がある。

議第99号 修正案の提案要旨

- ・入札制度を堅持するためこのような変更契約は容認できないが、子どもの安心安全を担保しなければならない。
- ・増額ゼロは不适当だが、構築物の不等沈下を避ける最小限に止めるべきだ。
- ・この観点から施工必要面積を割り出し、園庭部分の掘削量を3,070㎡から1,658㎡に、残土処分を4,312㎡から1,745㎡に圧縮できると考える。
- ・これにより当局が2,299万5千円と提案した追加工事費は、1,400万円に減額修正できるものである。

平成24年 第9回 12月定例会

第9回12月定例会は、12月5日から12月19日までを会期として開催し、条例の制定や一部改正、補正予算などについて慎重審議を行った結果、次のとおり議決しました。

(人事案件敬称略)

提出者	審 議 案 件	審査した 委員会※	議決 結果	提出者	審 議 案 件	審査した 委員会※	議決 結果
市長	五泉市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可 決	市 算	五泉市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	建設企業	可 決
	五泉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	厚生経済	可 決		五泉市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	建設企業	可 決
	五泉市市道の構造の技術的基準に関する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	厚生経済	可 決
	五泉市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な市道の構造の基準に関する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市水道事業会計補正予算（第4号）	建設企業	可 決
	五泉市市道に設ける道路標識の寸法に関する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市一般会計補正予算（第10号）		可 決
	五泉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市下水道事業特別会計補正予算（第5号）		可 決
	五泉市営住宅等の整備基準に関する条例の制定について	建設企業	可 決	長 の 他	訴訟上の和解について	厚生経済	可 決
	五泉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可 決		新潟県中東福祉事務組合規約の変更について	厚生経済	可 決
	五泉市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の制定について	建設企業	可 決		損害賠償の額を定めることについて	厚生経済	可 決
	五泉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市教育委員会委員の任命について（本間寛和）		同 意
	五泉市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可 決		五泉市公平委員会委員の選任について（佐藤信雄）		同 意
	五泉市理科教育センター条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可 決	請 願	生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願	厚生経済	採 択
	五泉市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の制定について	建設企業	可 決	議 員	五泉市農業委員会委員の推薦について（松尾タカ子 渡邊みのり）		可 決
	五泉市川東財産区林野管理条例の一部を改正する条例の制定について	厚生経済	可 決		五泉市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について		可 決
	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可 決		五泉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		可 決
補正 予 算	専決処分の報告承認について〔五泉市一般会計補正予算（第8号）〕		承 認		五泉市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可 決
	五泉市一般会計補正予算（第9号）	総務文教 厚生経済 建設企業	可 決		五泉市議会政務調査費の交付に関する規則の一部を改正する規則の制定について		可 決
	五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	厚生経済	可 決		生活保護基準の引き下げはしないことなどを国に求める意見書の提出について		可 決
	五泉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	厚生経済	可 決		閉会中の継続調査の申し出について		可 決

※「総務文教」：総務文教常任委員会 「厚生経済」：厚生経済常任委員会 「建設企業」：建設企業常任委員会

総務文教常任委員会審査報告

◎熊倉 政一 塚野 聡弘
 ○佐藤 良民 松井 聡
 鈴木 利栄 安中 聡
 牛島 聡

(主な質疑)

図書貸し出し事業について

問 今回図書館に隣接する土地を購入して駐車場にすると全体で約百台分になる。生涯学習施設の部分を含めて、図書館の駐車場は百台分が必要と理解してよいのか。

答 図書館全体として九十台程度と考えている。

問 今、生涯学習センターについてどうするかという検討が行われている。新しい施設ができれば、生涯学習に関しては全てそちらに行くのではないのか。近々建設計画が出てくると思っているがどうか。

答 検討はされているが、生涯学習センターだけを考えるのか、他の施設との併設を考えるのか、まだまだ検討が必要だと考えている。また、仮に生涯学習センターができて、総合会館で行われている活動など、いろいろなものがそこに入ってくることを考えると、図書館の生涯学習的な活用はそのまま続くのではないかと考えている。

問 土地の購入費が八千六万三千円で、平米単価が三万二千五百円。これは標準地の地価公示価格を参考にしたということだが、土地を買うときは不動産鑑定士に調査をしてもらうべきだと考えるがどうか。

答 今回、市の基準としては、国土交通省の地価公示価格を参考にした。地価公示価格については不動産鑑定士の鑑定評価の規準とされているとも言われているので、当該地に一番近い標準地を基準とした。

問 駐車場の測量と設計を行うとのことであるが、駐車場をどのようにしたいと考えているのか。また、工事費の概算はいくらか。

答 周囲に塀垣を造り、東側出入口の側溝に蓋をする。消雪パイプを布設して、舗装、線引きなどを考えている。工事費については、概算の額は全く出していない。

学校給食調理業務委託事業について

問 給食調理業務の民営化については、教育委員会において委員会を立ち上げ検証をしていると聞いているが、その検証結果の報告も出ていない。判断する材料が何もない中で、五泉北中学校の給食調理業務委託に関する予算を認めてくれというのはいかがなものか。

答 今現在正規調理員の採用もなく、さらに退職者もいるとの話がある。もう今の正規職員ではやりくりがつかない状況だと考えている。従って、やはり民間委託をさせていたきたいということである。委託開始を四月に間に合わせるためには、年明けには選定作業にかかる必要があるため、ご指摘のとおりであるが、お叱りを覚悟でこのたびの補正予算を要求させていただいた。

審査結果

以上のような質疑等を踏まえ、議第百十七号平成二十四年度五泉市一般会計補正予算(第九号)について、学校給食調理業務委託事業・委託業者選定委員謝礼及び図書貸し出し事業のうち駐車場設計等委託料、用地購入費を削減する修正案が委員より提出された。

採決の結果、可否同数で委員長裁決により修正案は否決された。次に、原案について採決を行った結果、賛成少数で否決された。

厚生経済常任委員会審査報告

◎阿部 周夫 伊藤 昭一
 ○広野 甲 長谷川 政弘
 林 茂 佐藤 浩
 町田 俊夫

(主な質疑)

五泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定と関連補正予算について

問 国民健康保険特別会計の財政状況を説明してほしい。保険税率の改定に係る部分、あわせて、議第百十七号平成二十四年度五泉市一般会計補正予算(第九号)、及び議第百十八号平成二十四年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第四号)中、国保財政緊急支援に係る予算二億二千九百五十六万三千円に関連して説明願いたい。

答 平成二十三年度において、国保税率を十一・七五%改定し、単年度収支は改善した。しかし、それまで赤字を補てんしていた財政調整基金が底をつき、そこからの繰り入れができなくなった。そのため、平成二十三年度の決算においては、七千九百九十二万二千八百九十九円の赤字となり、専決処分より平成二十四年度予算より繰上充用を行ったところである。しかし、平成二十四年度末においても赤字が見込まれ、さらに、平成二十五・二十六年度においても赤字が見込まれるので、その財源のすべてを被保険者からの保険税に求めた場合、一世代あたり、平均二十七・六八%の増額が必要になる。

この度の提案にあたっては、五泉市国民健康保険運営協議会に対して、保険税率の改定を含む収支均衡策について諮問を行い、二回にわたってご審議をいただいた。その中で、保険税率の改定はやむを得ない、改定率は前回改定率程度とし、生じる不足額については、国民健康保険が市民全体で支えなければならぬ制度であることから、一般会計からの繰入を行うことが適当と考えるとの答申がなされた。あわせて、平成二十四年度末に見込まれる累積赤字についても早急に解消を図ること、との附帯意見もなされた。

これらを踏まえて、平成二十五年度以降の国民健康保険について、一世代あたり、平均十一・七五%の改定をお願いするものである。なお、保健事業の推進やジェネリック医薬品の普及促進等による歳出の抑制、あるいは保険税の収納対策といった歳入確保の取り組みを行い、財政の健全化に努めたいと思っている。

問 五泉市において、一般会計からの法定外繰入は初めてのことである。今まで、国民健康保険特別会計の枠の中で努力をしようということで、赤字を睨みながら我慢に我慢を重ねてきたわけだが、この度、やむを得ず十一・七五%の税率改定に至ったわけである。

しかし、これによってすべてが解決するわけではなく、国保財政が安定するまで、保険税率の改定について単年度で行うことを検討する、との附帯意見も出されている。

来年度において、同じ時期に再び改定することもあり得るのか。

また、一般会計からの法定外繰入を行うことに至った経緯はどのようになっているのか。

答 税率改定については、この度の答申を踏まえ、平成二十五・二十六年度の二カ年分ということで考えているが、なお、毎年度の値上げも検討するべきとの附帯意見もあった。

また、一般会計からの法定外繰入を行うことに関してはさまざまな議論があり、特別会計はその枠の中でやり繰りすることが基本であると承知している。しかし、国における制度の変更や、それまで赤字を補てんしていた財政調整基金が底をつき、そこから繰り入れができなくなったこと、また、一番の問題点として、市民所得の伸び悩みにより調定は上げていながらもなかなか保険税として収納することができないという状況がある。

そのような中、平成二十三年度においては県内三十市町村のうち、十五市町村が一般会計からの法定外繰入を行っており、五泉市においても、平成二十三年度の決算において繰上充用を行ったところであるが、それは不足分を先送りするだけのものである。

五泉市が保険者として国民健康保険制度を運営するにあたり、市民感情を考慮した保険税率の改定の限度について、国民健康保険運営協議会において十分議論をいただいた中で、この度、このような提案をさせていただいたものである。

(次ページへ続く)

建設企業常任委員会審査報告

(主な質疑)

除雪体制について

問 県道の除雪は早朝に終わっているのに、市道の除雪が昼頃までかかっていることがある。もっと早い対応はできないのか。

答 県道の場合は線的にずっと長くなっているの、山沿いで降雪があれば、里が降っていないと先に出動する。市道の場合は面整備という、同じ町内を同じ除雪業者をお願いしている。県道が除雪の出動をする際には情報を得られるようになっていて、その情報を基に的確な判断をしていきたいと考えている。

問 五泉駅前消費パイプの布設工事について、なぜ降雪時に間に合わず、まだ工事をしていないのか。

答 この工事は国の補助事業で行っており、交付決定後約二ヵ月後にしか発注できないという事情がある。そのため、工期は一月半ばまでとしていたが、なるべく降雪時に間に合うようにということで指示をし、工事を進めてきた。しかし結果的に間に合わず、町内の方々に迷惑をおかけし申し訳なかった。供用開始までの間は、昨年までと同様に降雪で対応させていただくということで、町内会長を通して町内の方々にお話をさせていただいた。

下水道事業の認可区域の拡大に伴う受益者負担金について

問 第五期事業計画区域に一平方メートル当たり五百三十七円をお願いするというところであるが、五泉地区と村松地区の負担金の算出方法は同じなのか。

問 一般会計補正予算(第九号)及び国民健康保険特別会計補正予算(第四号)中、国保財政緊急支援に係る予算二億二千九百五十六万三千円の内容について説明されたい。

答 平成二十三年度への繰上充用分として、七千九百九十二万三千円、及び、この度の赤字に対する補てん分として、被保険者一万四千九百六十四名に対して、一名あたり一万円ということで二億四千九百六十四万円、合わせて二億二千九百五十六万三千円となっている。

問 法定外繰入の平成二十二年年度の県内平均は、被保険者一名あたり一万円程度の決算となっているようだが、平成二十五年、五泉市においてもその位の金額になるのか。

答 当初予算要求レベルとしては、被保険者一名あたり一万円を考えている。

審査結果

以上のような質疑等を踏まえ、採決の結果、付託された議案九件を可決、請願一件を採択すべきものと決した。

◎ 剣持 雄吾 長谷川真介
○ 猪熊 豊 相田 豊
鈴木 光規 平井 敏弘

答 五泉地区については、整備区域内の全ての管渠整備に係る全体事業費から、国庫補助金を差し引いた額に、五分の一を乗じて得た額を、整備区域の面積で割り、算出したものである。村松地区については、整備区域内の管渠のうち、国庫補助対象とならない末端管渠の整備事業費に、五、五分の一を乗じて得た額を、整備区域の面積で割り、算出したものである。

問 以前、五泉地区の第四期区域の受益者負担金の関係でもめた経緯がある。現在この地域での工事が進んでいるが、地域の方から概ね理解を得られているのか。

答 個人的にはまだ反対の方もいるかもしれないが、地域全体で反対という意見はこちらには届いていない。

審査結果

これらの質疑を踏まえ委員から、負担金は少ないほうが良いというのが市民感情であるが、合併協議会では負担金は現行どおりで行うことを決定しており、それに基づき今まで行っているわけである。やはり今のまま進めるべきである、との意見や、五泉地区と村松地区の格差の問題はどこかで切り替えていかなければならない。また負担金を多く払ってこれた方に何らかの優遇策を考えるべきである、との意見が出された。

採決の結果、付託された議案十四件を可決した。

(◎委員長 ○副委員長)

12月定例会で可決した主な議案の概要を紹介します。

区分	議案名	概要
条例・規則の制定・改正	五泉市税条例の一部を改正する条例の制定について	防災のための施策に必要な財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの間、個人市民税均等割の額を3,000円から3,500円に引き上げるものです。
	五泉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	平成25年度からの国民健康保険税について、一世帯当たり平均11.75%引き上げるものです。
	五泉市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	平成26年度から賦課する第5期事業計画区域(五泉北部第1処理分区の一部・五泉中部処理分区の一部・五泉南部第2処理分区の一部)の下水道受益者負担金の額を、受益面積1㎡当たり537円とするものです。
	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総合保育園建設に伴う外構工事に、補正予算審議のため2回にわたって臨時議会を開催することになった引責のため、平成25年1月の1ヵ月間、市長と副市長の給料月額を10%減額するものです。
	五泉市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	地方自治法の一部改正により、五泉市議会本会議において公聴会を開催し、また参考人を招致するための規定を設けるなどの改正を行うものです。
	五泉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	地方自治法の一部改正により、条例に規定することになった「常任委員の所属」「特別委員の任期」「委員の選任」を定め、併せて議長が常任委員を辞退することができる規定を設けるなどの改正を行うものです。
	五泉市議政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	地方自治法の一部改正により「政務調査費」を「政務活動費」改めるとともに、経費の範囲と議長が透明性の確保に努めるを規定追加し、併せて交付方法の一部を改めるなどの改正を行うものです。
補正予算	五泉市一般会計補正予算(第9号)	既決予算総額に3億4,630万円を追加するものです。歳入では市税の法人市民税1億150万円と市債1億8,050万7千円の追加が主なものです。歳出では民生費で国保財政緊急支援繰出金2億2,956万3千円の追加と、教育費の図書館費で駐車場用地購入と設計等委託に要する費用8,425万3千円の追加が主なものです。
	五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	既決予算総額に2億206万5千円を追加するものです。歳入では一般会計からの国保財政緊急支援繰入金2億2,956万3千円の追加が主なものです。歳出では保険給付費の療養諸費1億5,679万8千円と、高額療養費4,434万2千円の追加が主なものです。
その他	訴訟上の和解について	村松第二工業団地用地を賃貸契約していた日本アフセップ株式の賃借料に未納が生じていたため、市は契約を解除して裁判所に支払いを求める提起をしていました。しかし日本アフセップ株式に資力が無いことが明白になったため、債務金約1,400万円の代物弁済として建物の所有権を市に移転することで和解するものです。
	損害賠償の額を定めることについて	11月7日の午後6時頃、旧川内小学校校舎内において熊を捕獲中、発砲した銃弾が引き戸を貫通して駐車していた車の前方部を破損した事故に関し、車の修理が完了して損害賠償額の合意を得たことから、車両修理費にあたる32万3,893円の損害賠償額を定めるものです。

議員別議案賛否一覧表

○：賛成、×：反対、－：棄権

提出者	議案番号	議案名	議決結果	議員名（議席番号順）																		
				安中聡	佐藤浩	長谷川弘	伊藤昭一	松井さとし	塚野弘	さとうわたる	平井としひろ	ごちよう利栄	くまくら政一	広野まさる	剣持ゆうこ	鈴木良民	町田としお	あべかねお	相田れい	長谷川真介	鈴木みづのり	いのくま豊
市	議第100号	専決処分の報告承認について 〔平成24年度五泉市一般会計補正予算（第8号）〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第101号	訴訟上の和解について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第102号	五泉市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議第103号	五泉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
	議第104号	五泉市市道の構造の技術的基準に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第105号	五泉市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な市道の構造の基準に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第106号	五泉市市道に設ける道路標識の寸法に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第107号	五泉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第108号	五泉市営住宅等の整備基準に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第109号	五泉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第110号	五泉市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第111号	五泉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第112号	五泉市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	修正案	否決	×	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×
		原案	可決	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○
	議第113号	五泉市理科教育センター条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第114号	五泉市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第115号	五泉市川東財産区林野管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第116号	新潟県中東福祉事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
長	議第117号	平成24年度五泉市一般会計補正予算（第9号）	修正案	否決	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
		原案	可決	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
議第118号	平成24年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※1
議第119号	平成24年度五泉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第120号	平成24年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第121号	平成24年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第122号	平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第123号	平成24年度五泉市水道事業会計補正予算（第4号）	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第124号	五泉市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第125号	五泉市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第126号	損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第127号	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第128号	平成24年度五泉市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第129号	平成24年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第9	生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願	採択	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○
議員	議会推第1号	五泉市農業委員会委員の推薦について	推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第13号	五泉市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第14号	五泉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第15号	五泉市議政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第16号	五泉市議政務調査費の交付に関する規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第17号	生活保護基準の引き下げはしないことなどを国に求める意見書の提出について	可決	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○
		閉会中の継続調査の申し出について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

※1

※1 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっていません。

一般質問(通告順)

あべ かねお



産業振興センター着工

問 五泉市総合計画に生涯学習センターと産業振興センターの建設が明記されている。この二つの施設に道の駅も併設し、また合理的かつ多角的に施設が利用できるように同じ敷地内で複合施設として建設すべき。五泉市を対外的にもアピールするため、高速道路の出入り口から近い場所がイベント等の集客や車社会を考えるに最適と考える。

答 複合施設の可能性等、施設の機能、設備について検討を進めている。

小中学校の土曜日開校

問 子どもの学力低下が懸念される。脱ゆとり教育観点から、五泉市内小中学校で土曜日授業の復活を提案する。夏季冬季休業日を除き、おおむね1年間46回ある土曜日に、1日3時間授業をすると、年間138時間、義務教育9ヵ年合計で1,242時間学べる。

答 すぐに実施は難しいが、子供たちが学習する機会をより多く持つことは学力向上を推進する上で重要な課題であるので、提案の点については今後研究する。



平成14年3月まで土曜日授業は行われていた

いのくま 豊



国保税値上げはダメ

問 五泉市は国保税を昨年値上げし、今年介護保険料を大幅値上げした。そして、来年度再び国保税を12%も値上げする議案をこの議会に出している。①市民が知らない間に、値上げを決めるな ②市民は負担の限界を超えている ③全国の市町村では、一般会計から国保に毎年、一人当たり平均1万円繰入れている。しかし、五泉市は0円だ。五泉市も繰入れを行い値上げはするな。

答 ①国保運営協議会にかけた ②値上げした場合、県内で高い方から2番目になる ③今回、緊急的に2億3千万円繰入れし、値上げもお願いしたい。

一般会計からの繰り入れ額

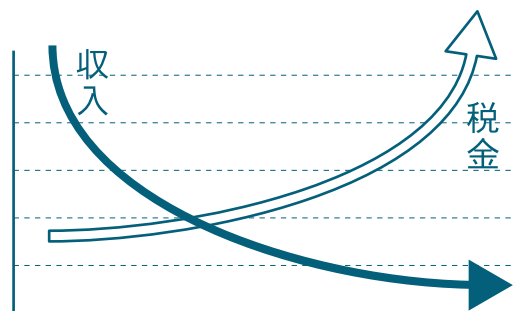
五泉市	0円	東京都	28,457円
新潟市	14,462	大阪市	18,586
柏崎市	14,212	川崎市	22,662
津南町	40,292	さいたま市	19,785
湯沢町	13,111	全国平均	10,000

(年間 一人当たり)

延滞金の減免制度を

問 長引く不況で市税の滞納が増えている。滞納が続けば、年14.6%もの延滞金が加算され、納税意欲も減少してしまう。延滞金の減免制度を創設すべきだ。

答 検討したい。



収入が減る中、税金だけが増え続ける

一般質問(通告順)

長谷川 真介



県道馬下論瀨線整備

問 県道認定されてから17年が経過し、交通量も激増し、車両も大型化した。狭隘で安全施設も設置されていない。交通事故の発生も憂慮される。県に対して早期改良を強く要望すべきだ。

答 一部未改良区間があるため不便をおかけしている。改良事業に着手するよう、県に対して要望していく。



市内で一番危険な県道

全国オハツキイチョウサミット
五泉市開催

問 上郷屋のオハツキイチョウは国指定8件、都道府県や市町村の指定32件の中で最も幹が太い日本一の老木である。今後どのように保護していくか、サミットを開催して情報収集に努めてはどうか。

答 関係市町村に対する、サミット開催に向けた意向調査の実施を検討したい。



塚野 弘



消防団員不足の解消に向けて

問 消防団員が全体で42名不足しており、消防団活動に支障があると考えられる。災害が発生した場合に備えて、五泉市の建設業協同組合の皆さんとは災害協定を結んでいる。更に五泉市の皆さんに理解と協力をいただけるよう、最初は建設工事の制限付一般競争入札に消防団員の社員が居ることを条件に入れたら、消防団員不足の解決策の一つになると考えているが、所見を伺う。

答 解決策として、4月に消防団協力事業所表示制度を導入した。入札制度は定期的に検証し必要に応じて見直すことにしている。団員不足の改善に結びつくような方法も検討する。



一般質問(通告順)

長谷川 政弘

男女共同参画推進条例
について

問 男女共同参画の23年度は市民意識調査を踏まえた条例・計画の推進状況は。

答 男女平等を当然の前提として、男女がそれぞれの個性に基づき能力が発揮できる社会の形成に向けて条例を制定した。市民意識は男女平等と感じるが15%、男性が優遇されているが53%の回答である。継続取組が必要と感じ、24年から5ヶ年の推進計画を策定した。

問 市民審議委員からの意見は何か、本年の施策にどう反映されているか。

答 審議会からの答申は推進条例の基本理念と責務について市民及び関係者の理解が図られるよう啓発活動に努めること。計画の推進に当たっては市職員が率先して意識改革を行い、行政として模範になるようにと。又、男女共同参画の視点をあらゆる分野に定着・具体化させるため5つの基本目標を掲げ推進している。



「男女共同参画」は
企画政策課が担当・推進している

松井 さとし



災害から何を学ぶか

問 「災害時初動対応フロー」の各組織体の役割は何か。

答 避難所開設と運営、その安全確認や開設準備までのマニュアルである。過去の経験から基幹避難所を設けてある。五泉地区は五中・北中・五小・橋田小・川東小、村松地区はさくらアリーナ・さくらんど会館、大蒲原小の計8ヶ所。

ここでは予め職員を配置、安全確認と迅速な避難所運営の体制を確立している。水防資材の事前準備と自校式の調理施設を使い炊き出しの体制も整備してある。

問 防災協定と防災備蓄品の状況。

答 8自治体・20民間と協定。郵便とは情報提供と物資の集積所として、病院とは救急医療の提供、建設とは応急対策の応援、飲料水会社とは水の提供がある。防災備蓄品はごはん・おかゆ・缶詰・水・毛布など、備蓄目標は人口当たり県の基準で2食分など目標量を確保。備蓄場所は各避難所に分散。



太田川排水機場の能力向上は水害の学びから
成果が俟たれる

一般質問(通告順)

安中 聡



提案箱について

問 昨年に比べて、今年は提案箱へ投書する人数が減っている。提案箱に入った意見は広報紙に載せ、できることはいつまでにやるのか、できないならば何故できないかを説明するべきではないか。

答 広く市民へ情報の公開につきまして、一部は非公開情報を除いて公表の方法や場所などを検討してまいりたい。

五泉村松間道路の拡幅について

問 主要地方道新津村松線には商業的な魅力がある事は容易に想像でき、拡幅する過程で開発も容易に進み、企業進出があり得ると考える。市民の願いと経済効果を勘案しつつ、整備をどのようにするか。

答 現在行っている都市計画道路見直し事業の中で、一本の都市計画道路として見直しを行い、その上で道路の拡幅や右折レーンの設置、歩道改良などを検討する。



主要地方道新津村松線

伊藤 昭一



五泉応援団について

問 心の通い合いを通し、人、物、情報の交流を深める目的として発足した五泉応援団は五泉市の地域振興、活性化を図る上でも、重要な事業であり、任務も充分果たしているが、年々参加者が減少しており今後の活動が危惧される。五泉応援団を、どの様に考えているのか市長に伺う。

答 多くの皆さんから参加をして頂ける様アンケート調査の実施をし、今後も人、物、情報の交流を深めて行きたい。

五泉郷米の品質低下について

問 五泉米の1等比率は県内29市町村中最下位の29番目であった。五泉の基幹産業である農業は危機的状況であり、減々栽培の見直しも含め今後の五泉郷米をどの様に考えているのか伺う。

答 五泉郷米の品質低下については大変苦慮しているのが現状である。減々栽培は、国の施策でもあり、今後も進めたい。その上で土作りをどの様に進めるかが一番の課題であり、JA、普及センター、関係団体と連携し、1等米比率向上に努めたい。



2等及び3等の五泉郷米

一般質問(通告順)

広野 まさる



骨髄ドナーについて

問 骨髄ドナーの負担が重いことから骨髄提供に至らない事がある。提供者の善意を生かし、より多くの命を救う為にも、ドナー助成制度の創設を。

答 骨髄バンクに対する啓発に努めるとともに、国や県の動向を見ながら助成制度の創設を検討したい。

小型家電リサイクル法について

問 自治体とリサイクル業者が柔軟に連携して地域の実態に合わせた形で推進することが可能となる。自治体の積極的な取り組みがリサイクル事業推進の鍵となるが、五泉市の取り組みは。

答 国や県の動向を注視し、情報収集を行いながら五泉市の取り組みについて検討したい。



新潟市秋葉区、図書館に設置された
小型家電回収ボックス

さとう わたる



効率的な行政運営

問 厳しい財政状況の中、行財政改革の一環として公共施設の設置、管理運営を見直すなどの検証が必要ではないか。

答 公共施設の管理運営の効率化については、指定管理者制度を導入するなどして取り組んでいる。市税の回復が見込めない中で、効果が見込める施設とそうでない施設の仕分けを進め、その制度の導入の拡大を図りたいと考える。

どう対応するニットに

問 基幹産業としてのニットの平成3年の生産額は802億円。その20年後の23年は104億円と約700億円の落ち込みである。この現状に対しどう対応するか。

答 新たな活路を見出すために業界と連携し、販路の拡大に努める。また金融団との連携を図り、企業ニーズに対応した融資制度を検討。失業対策はハローワークと連携を図る。

産地別ニット外衣生産金額

単位：億円

地区別	年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
五 泉		162	146	116	99	104
見 附		74	67	58	50	49
栃 尾		8	8	7	7	8
合 計		244	221	181	156	161

注：五泉地区は平成11年より地域内における会員以外の企業も含む

一般質問(通告順)

ごちょう 利栄



住居表示事業

問 村松地区の住居表示事業に関し、平成8年に取り組んだが結局見送りとなった。しかし関係地域の多くの人は、住居表示事業を実施する必要があると考えている。丁寧な説明と情報開示で、前に進めてほしい。今後の予定は。

答 町内会長・商工会役員と懇談会を持ち、関係地域への説明会を行った。今後は区域を定めて、住居表示審議会を立ち上げる。



住所が分かりにくい村松地区の市街地

米の品質低下

問 一等米比率は県下で最下位となった。稲作の原点である「土づくり」対策に真剣に取り組むべきと考える。品質低下の原因と対策を伺う。

答 夏の猛暑・水不足と暴風雨、そして穂肥不足などが原因と考えられる。今後は関係機関と協力して地域に合った稲作技術の研究と指導を行い、「土づくり」を進めて、品質の向上を図る。

剣持 ゆうご



五泉市の防災

問 放射線測定器の配備は、万全か。

答 サーベイメーターが2台、携帯式放射線測定器を4台保有しており学校、保育園を毎月測定し、結果を広報に掲載している。ほかに市役所前に文部科学省のモニタリングポストを設置、正確な防災情報を提供する。



市役所前のモニタリングポスト

中学校の通学バス

問 冬期間の通学バスの運行基準の緩和、吹きだまり等危険地帯については運行すべきである。(バスが足りなければレンタカーバスも一つの方法) 当局の見解は、どうか。

答 4km圏から縮めた場合、3km圏、どこかで線は引かなければならない。

バスの台数の必要量、レンタカーの対応、運行できるのか、運転手の確保等、これらを踏まえながら研究させていただきたい。

一般質問(通告順)

鈴木 良民



適正配置について

問 十全小学校及び山王中学校の適正配置検討会における保護者及び地域住民の意見と今後の予定について伺う。

答 生徒数の減少している状況を踏まえ、よりよい教育環境で学んでいくため、学校統合も視野に入れ検討会をそれぞれ2回開催した。統合の時期や教育環境に関する質問はあったが、反対意見はなかった。

平成25年度中に方針決定・平成26年度は周知準備期間とし、小・中学校同時進行で進めていきたい。

通学路は安全か

問 中学校が統合した場合、自転車通学路として十全学区は安出番坂線、大蒲原学区は国道290号線となるが、歩道（自歩道）整備がない危険箇所や深沢十字路及び上町の変形交差点などに、どう対応されるのか伺う。

答 通学路の問題は当然大きな問題である。大きな課題だと考えている。



上：上町の変形交差点 下：深沢十字路

町田 としお

米品質
『非常事態宣言』

問 五泉市のコメの一等米比率が今年も県内で最下位の15.6%である。これで5年連続最下位同然（ブービー2回）だ。

平成18年度を基点とする生産数量目標値の減少率は国レベルは4.8%。県では6.9%。五泉市は13%強で県平均の約2倍だ。

量を取って何ぼの時代はもはや通用せず、質の高いコメ作りを求められる算定ルールからすれば、このまま最下位が続けばしまいには五泉でコメが作れなくなる懸念が募る。最大の危機感を持って生産者、農協、行政が三位一体となり問題点の洗い出しを図るべきと考えるが当局の見解を求む。

答 本年の作柄の反省に立ち、地域に合った稲作技術の研究と指導に努める。

◎平成24年度 地区別一等米比率（11/30）

五泉	橋田	川東	巢本	菅名	新関
12.2	30.3	3.1	0.7	2.3	9.4
村松	十全	大蒲原	菅名	川内	合計
37.0	22.8	37.2	12.7	1.3	15.6



米の検査風景

当 局 報 告

第8回臨時会の11月12日及び第9回12月定例会の12月7日に、市長から次のとおり当局報告がありました。

11月12日報告

旧川内小学校における 熊捕獲時の事故について

平成24年11月7日(水)午後4時頃、五泉市矢津地内の民家裏で、作業中の男性が熊に襲われ、怪我を負ったとの通報を受けた。市、警察、猟友会が出動し付近を搜索中、旧川内小学校の児童玄関のガラスが割れており、侵入した痕跡も発見したため、午後5時50分頃旧校舎内に警察官2名と猟友会員4名が入り搜索中、親熊を発見し捕獲した。

その際、旧校舎内で発砲した銃弾が引き戸を貫通し、駐車してあった体育館の施設管理を行っている職員の車の前方部を損傷する事故が発生した。

なお有害鳥獣の駆除作業には、注意を払いながら対応してまいりたいと考えている。

また、車の損害に対し賠償を行うことになるが、詳細について見積りを行っているため、確定次第報告する。

この度、負傷をされた方の1日も早いご快癒をお祈り申し上げます。

12月7日報告

上・下水道料金の誤請求について

上下水道料金については、毎月初旬にメーター検針を行って前の月の使用量を算定し、使用者に請求を行っている。

一昨日、11月分として請求した上下水道料金について、使用者の方から問い合わせがあった。調査したところ、三本木1丁目と水島町の全部、伊勢の川の一部の使用者、合計317世帯の皆様にご誤った料金を請求していたことが分かった。

この度の誤請求については、上下水道局職員の入力ミスにより生じたものであり、誤った料金を請求した皆様には大変ご迷惑をおかけしたが、12月の料金の際に精算させていただきたいと考えている。

ここに深くお詫び申し上げるとともに、今後、上下水道料金業務については更なる注意を払い、このようなことがないように努めていく。

一般質問(通告順)

くまくら 政一



やる気が伝わる まちづくり

問 ある経済誌において、五泉市が安心、安全なまち、裕福なまち、出産・子育てしやすいまちでランクインした。今後のまちづくりを考える上で良い所は更なる充実を、弱い所は早期改善を図るといった市のやる気が伝わる対策を講じるべきと考えるが、見解を伺う。

答 ランクインは大変喜ばしい。市内外の方々から住んでみたい、住んで良かったと感じられるよう努力していく。



住んで良かったと感じられるまちづくりを

有害鳥獣対策

問 被害を受けるのは、一般市民から1次産業の生産者とさまざまである。市町村が国、県と連携し、環境行政農林水産行政が一体となった対策づくりが必要と考えるが、見解を伺う。

答 農作物被害及び人的被害が出ないように猟友会による有害鳥獣捕獲を行うと同時に、地元と協力しながら緩衝帯の設置を行うなど、出沒しにくい環境づくりに努める。



平成25年消防出初式（五泉八幡宮）

請 願 採 択

一次の請願を採択しましたー

◎生活保護基準の引き下げ
はしないことなど国に意
見書提出を求める請願

【提出者】五泉市駅前1-3-9
五泉生活と健康を守る会
代表 酒井あきら

【紹介議員】猪 熊 豊

意見書の提出

次の意見書提出に関する議員発
議が可決され、関係省庁に提出
しました。

◎生活保護基準の引き下
げはしないことなどを
国に求める意見書の提
出について

人 事 案 件

一次の方々に決定しましたー（敬称略）

◆ 教育委員会委員

本 間 寛 和（丸田） 新任

◆ 公平委員会委員

佐 藤 信 雄（蛭野） 再任

◆ 農業委員会委員（議会推薦）

松 尾 夕 力 子（下阿弥陀瀬） 再任
渡 邊 み の り（本町6） 新任

編 集 後 記

新年明けましておめでとうござ
います。

平成二十五年を五泉市民全員
の皆様が、安心・安全で新春を
迎えられました事を心からお慶
び申し上げます。

我々、市議会議員も一昨年の
秋に一般選挙を経て一年を経過
したところであります。

この節目に際し、初心忘れる
べからず、改めて五泉市民の目
線で、皆様の負託に応える様、
議員一同気持ちを新たにしてい
るところです。

これから益々
寒い日が続きま
す。体調管理に
充分留意し、な
が、寒い冬を乗り
切りましょう。



委員長 佐藤 良民
副委員長 鈴木 豊
委員 猪熊 周夫
阿部 昭一
松井 聡
伊藤 浩
佐藤 浩

議会に関するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

議会事務局 ☎(43) 3911 / E-mail:gikai@city.gosen.lg.jp / URL:http://www.city.gosen.lg.jp